

第50回公益社団法人 日本口腔インプラント学会記念学術大会

企業共催セミナー S-11



演題

インプラント治療における デジタル・ワークフローの実際と展望

講師

丹野 努 先生

丹野歯科医院 (栃木県小山市)



近年の歯科インプラント治療における、デジタル・デンティストリーの発展は目覚ましいものがあります。例えば口腔内スキャナー (IOS) は、有効なコンサルテーションツールになりうるだけでなく、今まで模型保管のために多くのスペースを要していたのが、全てデータ化されてクラウドサーバーへの保存へと移行し、物理的な模型の保管が必要なくなるなどのメリットも備えています。またガイドド・サージェリーは、これまで「安心・安全」を謳っていた治療に、「より確実な治療」という要素を加えることが可能となります。更に、デジタル印象採得を可能としたヒーリング・アバットメントを使用することにより、従来法の印象採得に伴う煩雑さなどによる患者・術者の負担を軽減し、かつ印象の精度向上も期待できます。本講演では、こうしたデジタル・ワークフローの導入が、患者・術者・医院にとってさまざまなメリットをもたらさうる可能性について、自験例を交えながら考察いたします。

2020 年

9月19日(土) ~ 25日(金)

オンデマンド WEB 開催

<https://jsoi2020.com/>

共催：第 50 回公益社団法人日本口腔インプラント学会記念学術大会
ジンマー・バイオメット・デンタル合同会社

